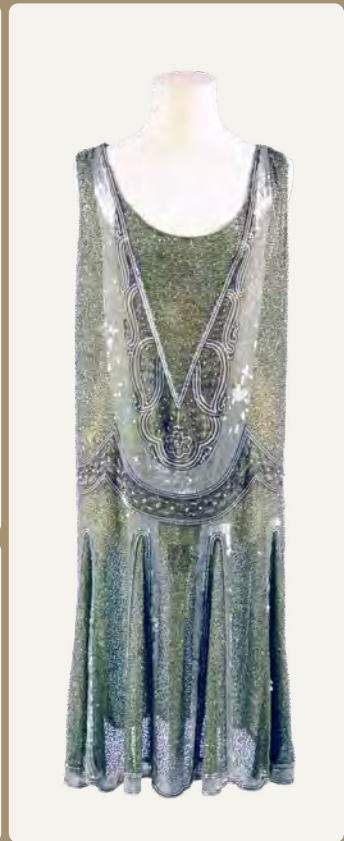


# PARIS AND LA BELLE ÉPOQUE ✦

— THE CENTER OF  
AVANT-GARDE ARTISTS  
WITH THE WEISMAN & MICHEL  
COLLECTION OF MONTMARTRE ARTISTS



## ベル・エポック 美しき時代

パリに集った  
芸術家たち

ワイズマン & マイケル コレクションを中心に

2025 4.11 FRI — 5.18 SUN

{ 4月28日[月]に一部展示替えを行います }

開館時間 | 9:00-17:00 4月11日[金]は10:00開場、4月26日[土]は19:00まで開館 ※入館は閉館時間の30分前まで

休館日 | 月曜日 ただし5月5日は開館 会場 | 岡山県立美術館 地下展示室

主催 | 岡山県立美術館、RSK山陽放送 特別協賛 | ざえら

後援 | 在日フランス大使館 / アンステイチュ・フランス、岡山県郷土文化財団、公益社団法人岡山県文化連盟、一般財団法人岡山県国際交流協会  
協力 | 日本航空 企画協力 | アートインプレッション



岡山県立美術館  
OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

19世紀末から20世紀初頭のパリでは、世界中から多くの芸術家たちが集い、美術工芸のみならず、舞台、音楽、文学、モード、科学技術などさまざまなジャンルで多様な文化活動が繰り広げられ、パリが芸術的にもっとも華やいた時代「ベル・エポック—美しき時代—」と呼ばれています。

本展はそうしたベル・エポック期から1930年代に至る時代の文化のあり様を、フランス在住の美術史家フィリップ・デニス・ケイト氏の監修のもと、日本初公開となるワイズマン&マイケルコレクションからの珠玉の作品群を中心に、国内に所蔵される優品を加えた約280点の作品により紹介するものです。ロートレックやジュール・シェレのポスター、当時のブルジョアたちの姿を描いた絵画や彼らが身にまとったドレスやアクセサリ、ガレラリックの工芸作品、芸術家たちの交流がうかがえる書簡や貴重本など、さらに音楽や映像資料を加え、多様な作品がジャンル横断的に並びます。古き良き時代と謳われるパリの華やかなりし当時の文化諸相をぜひ追体験してください。

1. アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック《ブリュアンはモンマルトルに戻り『オ・バ・ダフ』を歌う》1893年 デイヴィッド・E.ワイズマン&ジャクリヌ・E.マイケル ©Stéphane Pons / 2. ルネ・ラリック《ブローチ「ペロニカと少女」》1899年頃 箱根ラリック美術館 / 3. マルク・シャガール《花束》1911年 山梨県立美術館 ©ADAGP, Paris & JASPER, Tokyo, 2025 E5918 / 4. ルネ・ラリック、アルフォンス・ミュシャ(デザイン)《舞台用冠『ユリ』(エドモン・ロスタン作『遠国の姫君』にてサラ・ベルナルが着用)》1895年頃 箱根ラリック美術館 / 5. アルフォンス・ミュシャ《サラ・ベルナル》1896年 堺アルフォンス・ミュシャ館(堺市) / 6. ビエール・ボナール『ピアノのための家族の情景集(C. テラス曲)』より 1893年 栃木県立美術館

(表面、左から)エミール・ガレ《しゅうど文ランプ》1907-1914年頃 株式会社神谷美術 / マイセン磁器《色絵演奏家族像「コンサート」》20世紀初頭 栃木県立美術館 / 《イブニング・ドレス》1920年代 文化学園服飾博物館 / ジュール・シェレ《コメディ》1891年 デイヴィッド・E.ワイズマン&ジャクリヌ・E.マイケル ©Christopher Fay / テオフィル=アレクサンドル・スタンラン《シャノワール》1896年 デイヴィッド・E.ワイズマン&ジャクリヌ・E.マイケル ©Stéphane Pons



### チケット情報

**前売券** 一般 1,200円  
**ローソン限定ペアチケット** 2,200円  
 前売券販売所 ※4月10日まで販売  
 ・ローソンチケット [Lコード 61842]  
 ・セブンチケット [セブンコード 108-980]  
 ・チケットぴあ [Pコード 687-163]  
 ・ミュージアムショップ KENBI CIFAKA 他

**当日券** 一般 1,500円(1,200円)  
 65歳以上\* 1,300円(1,000円)  
 大学生\* 1,000円(800円)  
 高校生以下\* 無料

\*学生証やシルバーカードなど、年齢のわかる証明書をご持参ください。●( )は20名以上の団体料金 ●障がい者手帳などをご持参の方とその同伴者1名は無料 ●本展観覧券で同時開催の岡山県美術館展[会場2階展示室]もご覧いただけます。

岡山県立美術館 × 夢二郷土美術館 割引サービス  
 夢二郷土美術館の半券提示で、「ベル・エポック展」一般当日券を1,200円に割引します(他割引との併用不可)

『 東の夢二と西のミュシャ  
 STYLE of BEAUTY 』

会期 | 2025年3月14日[金]—6月19日[木]  
 場所 | 岡山市中区浜2-1-32(県立美術館より徒歩9分)  
 ※展覧会詳細は夢二郷土美術館ホームページをご確認ください

関連事業 ※いずれも会場は美術館2階ホール(当日先着順、定員200名、入場は開演時間30分前から)

◆記念講演会 デイリリの見た「マリー・キュリーのいるパリ」(仮称) ※要当日観覧券

日時 | 2025年4月26日[土] 14:00—  
 講師 | 川島慶子氏(名古屋工業大学名誉教授)

◆映画上映会 ※要観覧券(半券可)

本展企画の元となったアニメーション映画「デイリリとパリの時間旅行」(ミッシェル・オスロ監督、2018)を上映します。

日時 | 2025年4月13日[日] ①10:00-11:40 / ②14:00-15:40

◆ミュージアムコンサート ※要観覧券(半券可)

日時 | 2025年5月11日[日] 14:00—  
 演奏 | 上月真子氏(オーボエ)、西室伸也氏(サクソ、<sup>なかんだかり</sup>仲村渠悠子氏(ピアノ))

このほか、フロアレクチャーやワークショップなども開催予定です。詳しくは岡山県立美術館ホームページ(<https://okayama-kenbi.info>)をご確認ください。



### 同時開催の特別展示

◆神谷美術 × さえら『アンティークを楽しむ生活』

会場 | 地下屋内広場

◆岡山の美術 特別展示

『ときめきのボタンたち—加藤コレクションから』

会場 | 2階展示室 ※「ベル・エポック」展チケットでもご覧いただけます。



文学創造都市おかやま



アクセス ※可能な限り公共交通機関をご利用ください。

JR岡山駅後楽園口(東口)から  
 徒歩 | 15分  
 路面電車 | 岡山駅前電停1番乗り場 東山行「城下」下車徒歩3分  
 岡電バス | 1番乗り場 藤原団地行「天神町」下車すく  
 宇野バス | 11番乗り場 四御神、瀬戸駅、片上方面行「表町入口」下車徒歩3分



岡山県立美術館  
 OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒700-0814 岡山市北区天神町8-48  
 TEL | 086-225-4800 FAX | 086-224-0648  
 Email | kenbi@pref.okayama.lg.jp